



### 白内障(はくないしょう)について⑨

では、前号に引き続き「日本白内障屈矯正手術学会 (JSCRS)」のホームページ <http://www.jscrs.org/>に掲載されている白内障についての解説文を引用して行きます。

@@

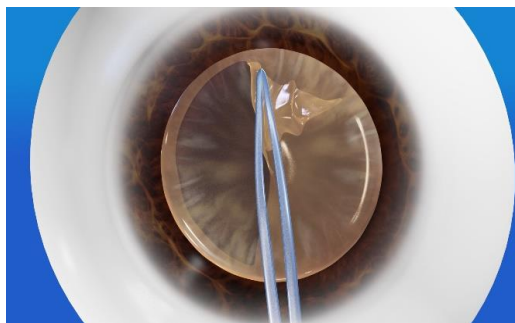


図 3-1

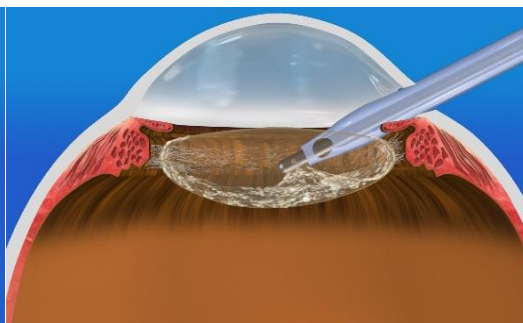


図 3-2

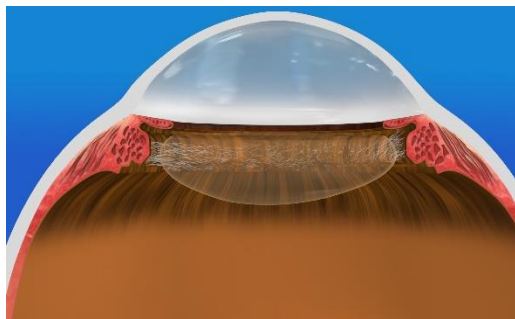


図 3-3

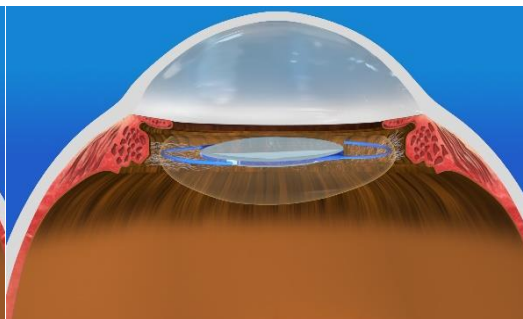


図 3-4

- 小さな傷口から、水晶体囊の前面に窓を開ける(図 3-1)
- 濁った中身を全て取り出す(図 3-2)
- 窓の開いた透明の水晶体囊だけが残る(図 3-3)
- 残った水晶体囊に眼内レンズを入れる(図 3-4)

#### 眼内レンズの役割

眼内レンズは、濁った水晶体のかわりに挿入する人工のレンズです。白内障手術時には、ピント合わせ

をする水晶体を取り除くので、代わりにこの働きをするレンズが必要で、これが眼内レンズです。つまり、白内障手術によって、濁った水晶体からクリアな眼内レンズにすることで、患者さんの明るい視界をもたらすことが可能になります。さらに、老視を軽減する多焦点眼内レンズや乱視を軽減するトーリック眼内レンズなど、追加の役割を持つ眼内レンズが登場しています。今後も技術の進歩により、新たな役割をもつ眼内レンズが登場する可能性もあります。

#### 合併症

・感染(術後眼内炎)

手術中もしくは術後に眼内に細菌が侵入し増殖した状態です。昔と比べて傷の大きさが小さい現在の白内障手術では術後眼内炎の頻度は約 0.05%なので、実際に起こす確率は非常に低いです。感染を予防するために術前には眼周囲および眼表面の消毒を行い、術後には抗生剤の点眼を行います。炎症の程度は様々ですが、炎症が強く重篤なものでは急激に悪化することがあり、その場合には緊急手術が必要になります。炎症が強い場合には視力障害の後遺症が残ることがあります。@@紙面の都合により、今回のフジタガンカニューズはここまでとなります。次回号ではこの「白内障手術の合併症」に関しての引用の続きからスタートという事になります。今年も残すところあと僅か…来年

### 2018年度 年末年始休診日程

	12/28	12/29~1/4	1/5
AM	○	×	○
PM	○	×	×

※×…休診 ○…通常診療

の春には元号が変わりますねー平成のフジタガンカニューズもあと僅か…昭和天皇の崩御は 1989 年の 1 月 7 日でした。確か雪が降っていたような記憶が…。なんにせよ、今年も一年ご愛読有難うございました！来年も頑張って原稿を書いていますので楽しみに！来年も宜しく願い致します。

#### 今月のお知らせ

本年度の**年末年始の休診**は**左上の表**の通りとなっています。また、**来年(2019年)の2/8(金)午後と2/9(土)**は院長が角膜学会に出席するため**当院は休診**となります。ご迷惑をお掛けして大変申し訳ありませんが、ご理解の程宜しくお願い致します。



<http://www.fujita-ganka.com>

FUJITA-EYE-CLINIC

# 藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

# F-Vision

☎ **042**  
**(645)**  
**0575**  
 ☎ **042**  
**(642)**  
**2911**